



Let's Study!!

勉強は、将来への貯金 ～冬休みの学習について～

4か月あった2学期ももうすぐ終わり、冬休みに入ります。先週、後期中間テストが終わり、採点されたテストが手元に返ってきていますね。点数だけ見てテストを片付けている人はいませんか。テスト後の復習を行うことで、さらに実力を高めることができます。

「勉強は、将来への貯金」です。この貯金は、必ず増えて自分に返ってきます。この貯金が増えると、自分の進路を決めるときの選択肢が増えるのです。現在、職業についての学習をしています。勉強でたくさん貯金し、自分の希望にあった進路を選べるようにしておきましょう。

中学校での時間を未来の自分のために使いましょう。学ぶことは、自分を育て、視野を広げてくれます。今まで見えなかったものや分からなかったものが分かるようになります。勉強を通して、幸せな未来に進みましょう。

1 課題を確認しましょう

冬休みのワークは、国社数理英の5冊あります。内容は1年間の学習内容がすべて入っているものです。このワークは冬休みから春休みまで課題として使う予定です。繰り返し学習して、確実に身に付けましょう。提出日を以下の4回に分けて行います。(第2回復習テストは1月29日(金)に実施します)

日程	内容
1月 8日(金)	ワークの提出1回目 ※3学期初日
1月29日(金)	ワークの提出2回目 ※第2回復習テスト当日
3月15日(月)	ワークの提出3回目 ※卒業式明け
4月 8日(木) 予定	ワークの提出4回目 ※始業式の翌日

冬休みのワークの他にも、書初めなどいろいろな課題があります。冬休みのしおり「冬にストライク」で確認しておきましょう。また、冬休みのワークは冬休みまで教室のロッカーに保管してください。自習の際に進めることができますよ。

2 計画を立てましょう

「冬にストライク」を使って、計画的に課題を進めましょう。答えにたどり着く道を見つけることが大切な学習です。もちろん、分からない場合は、答えを見て、考え方を理解してもう一度解き直すなどしてください。真剣に取り組んだ分だけ、自分の力になります。

1日3時間以上学習できる計画を立てることをお勧めします。50分学習したら、10分休憩するなど自分の集中力に合わせて自分流に時間の計画を立ててみるとよいですね。ちなみに、計画を立てるときは、7日間きっちり詰め込むのではなく、6日間の予定を立て日曜日などを予備日として設定しておく、急な予定変更などに対応でき、1週間ごとの課題の調整をしやすくなりますよ。

3 終わりに

14日間の冬休みには、夏休みと同じく部活動もあります。また、年末年始で忙しいかもしれません。時間を見つけて、課題に取り組み、充実した冬休みを過ごしましょう。勉強の貯金は自分次第ですよ。